

株式の状況 (平成21年9月30日現在)

発行可能株式総数 320,000,000 株
 発行済株式の総数 68,019,379 株
 株主数 13,891 名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
みずほ信託銀行退職給付信託東京精密口再信託受託者資産管理サービス信託	4,592	6.75
第一生命保険相互会社	2,100	3.08
株式会社森精機製作所	2,000	2.94
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,802	2.64
株式会社三井住友銀行	1,516	2.22
株式会社北越銀行	1,484	2.18
ツガミ取引先持株会	1,329	1.95
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,138	1.67
エスアイエックス エスアイエス エルティエディー	1,005	1.47
第四銀行	700	1.02

- (注) 1. 出資比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
 2. みずほ信託銀行退職給付信託東京精密口再信託受託者資産管理サービス信託の持株数4,592千株は、(株)東京精密が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は(株)東京精密が留保しております。
 3. 上記表以外に株式名簿上に自己株式が1,032千株あります。

会社の概要 (平成21年9月30日現在)

商号 株式会社ツガミ
 設立 昭和12年3月
 本店所在地 東京都中央区日本橋堀留町1丁目9番10号
 資本金 10,599百万円
 従業員数 532名

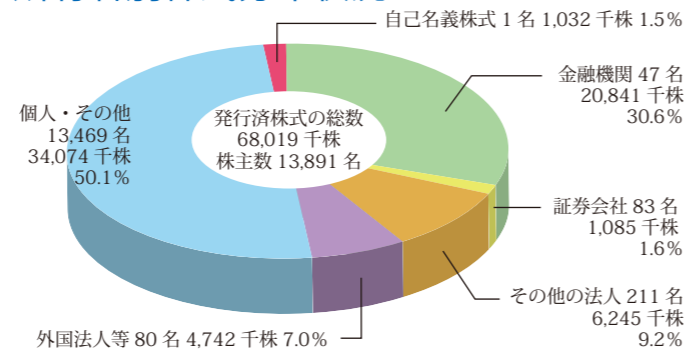
役員状況
 代表取締役社長執行役員 西嶋尚生
 代表取締役専務執行役員 森内信行
 " 菊池克治
 " 新嶋敏治
 取締役常務執行役員 本間利雄
 社外取締役 中川威雄
 " 鱈見満裕
 常勤監査役 大宮郁士
 社外監査役 梅岡匡爾
 " 渡邊光一郎
 " 太田邦正

本社・工場
 本社 東京都中央区日本橋堀留町1丁目9番10号
 長岡工場 新潟県長岡市東蔵王1丁目1番1号
 信州工場 長野県佐久市中込3600番地
 高見工場 新潟県長岡市東高見2丁目1番2
 新潟工場 新潟県新潟市東区桃山町2丁目132番地

営業拠点
 東日本営業部(東京)
 長岡営業部(長岡)
 諏訪営業部(諏訪)
 中部営業部(名古屋)
 西日本営業部(大阪)
 韓国ソウル支店
 上海事務所

ツガミグループ
 株式会社ツガミマシナリー
 株式会社ツガミ総合サービス
 株式会社ツガミプレジジョン
 津上精密机床(浙江)有限公司【中国】
 TSUGAMI (THAI) CO., LTD.【タイ】
 TSUGAMI GmbH【ドイツ】

所有者別株式分布状況



株式メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日
 定時株主総会 毎年6月
 剰余金の配当の基準 期末配当の基準日は、毎年3月31日
 なお、中間配当を実施するときの中間配当の基準日は、毎年9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 郵便番号 137-8081
 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-232-7111(通話料無料)

公告の方法 電子公告により、当社ホームページ(<http://www.tsugami.co.jp/>)に掲載いたします。
 なお、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、官報に掲載して行います。

上場金融商品取引所 東京証券取引所

お知らせ

- 株主さまのご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金に関するご照会および株式事務に関する一般的なお問合せは、三菱UFJ信託銀行株式会社で承ります。
- 証券会社等の口座ではなく特別口座に記録された株式に関する各種手続きは、三菱UFJ信託銀行株式会社で受付いたします。
- 特別口座に記録された株式を市場で売却する場合は、特別口座から直接売却することができませんので、証券会社等の口座に振替える必要がございます。

株主の皆様へ

第107期中間報告書 平成21年4月1日～平成21年9月30日



ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととご拝察申し上げます。
 さて、当社グループ第107期第2四半期累計期間の営業の概況につきましてご報告申し上げます。
 当期におけるわが国経済は、昨年後半からの景気低迷が依然続いており、企業の設備投資も低調に推移しております。
 工作機械業界におきましても、中国および東南アジアにおいて受注回復の兆しが見られるものの、日・米・欧における受注は低迷しており、全体として受注額は前年度を大きく下回る状況が続いております。
 このような環境下、当社グループは需要が上向きましたHDD関連や中国マーケットをはじめとし、営業活動を積極的に展開してまいりましたが、既往受注分の一部で納期延期やキャンセルもあり、当期の売上高は前年同期比69.3%減の4,692百万円となりました。
 利益面につきましては、生産の効率化や経費削減に努めましたが、売上高の減少と操業度低下による減益要因に加え、円高に伴う為替等の影響もあり、当期の営業損失が787百万円、経常損失が1,010百万円、四半期純損失は1,094百万円となりました。
 中間配当につきましては、業績が当初予想より赤字が拡大しましたため、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。

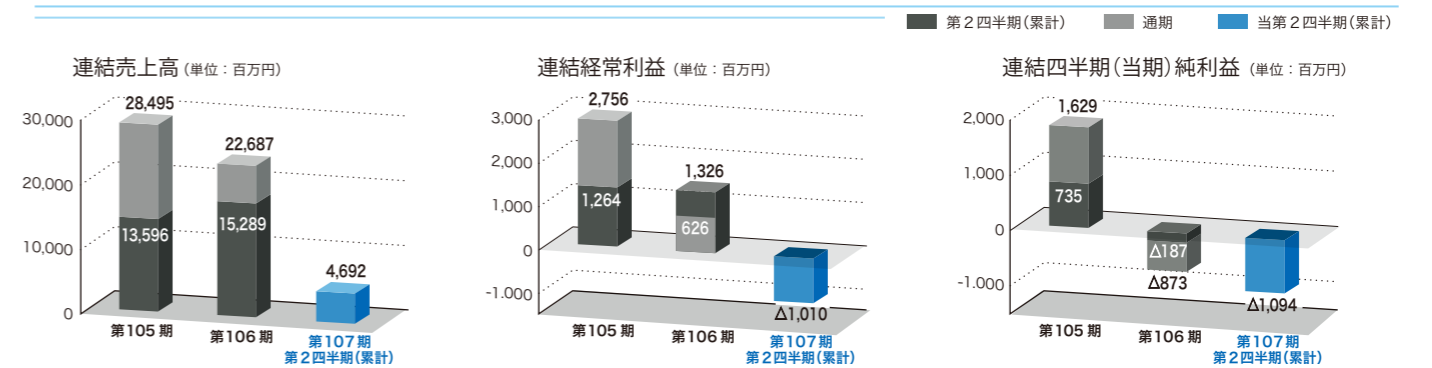
期末配当につきましては、中国および東南アジアにおいて一部受注の回復が見られるとともに、中国現地法人の稼働率上昇による効果が期待できることから、下半期における業績の向上を予想いたしてはおりますが、経済全体の不透明感は依然強いものがございますので、現時点におきましては未定とさせていただきます。

引き続き売上の拡大と生産の効率化や経費削減に努め業績の回復を図るとともに、お客さまのニーズに合致した新製品の提供とサービスの充実に努め、常に顧客満足度の向上を目指し、お客さまに信頼され必要とされる製品を提供できる経営に全力で取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月
 取締役社長執行役員 西嶋尚生

連結業績の推移



営業成績および財産の状況の推移

区分	第105期		第106期		第107期
	第2四半期(累計)	通期	第2四半期(累計)	通期	第2四半期(累計)
売上高(百万円)	13,596	28,495	15,289	22,687	4,692
経常利益(百万円)	1,264	2,756	1,326	626	△1,010
当期(四半期)純利益(百万円)	735	1,629	△187	△873	△1,094
1株当たり当期(四半期)利益(円)	10.17	23.03	△2.76	△12.88	△16.31
総資産(百万円)	32,718	32,732	31,553	25,703	23,398
純資産(百万円)	23,205	21,916	21,492	19,718	18,669
1株当たり純資産(円)	322.46	319.50	312.50	289.07	275.93

(注) 単位未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表

◆連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期 (平成21年9月30日)	前期 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産	13,991	16,486
現金及び預金	2,352	3,238
受取手形及び売掛金	4,541	4,677
たな卸資産	6,869	8,180
その他	227	389
固定資産	9,378	9,184
有形固定資産	6,259	6,633
建物・機械装置・運搬具等	5,471	5,806
土地	591	591
その他	195	235
無形固定資産	39	43
投資その他の資産	3,079	2,508
繰延資産	28	32
資産合計	23,398	25,703
負債の部		
流動負債	2,763	3,855
支払手形及び買掛金	1,368	2,129
短期借入金	500	500
1年内償還予定の社債	300	300
未払法人税等	75	46
その他	519	879
固定負債	1,965	2,129
社債	1,050	1,200
その他	914	929
負債合計	4,729	5,984
純資産の部		
株主資本	18,501	20,019
資本金	10,599	10,599
資本剰余金	4,147	4,138
利益剰余金	3,941	5,373
自己株式	△186	△92
評価・換算差額等	△17	△487
その他有価証券評価差額金	38	△508
為替換算調整勘定	△55	20
新株予約権	185	187
純資産合計	18,669	19,718
負債純資産合計	23,398	25,703

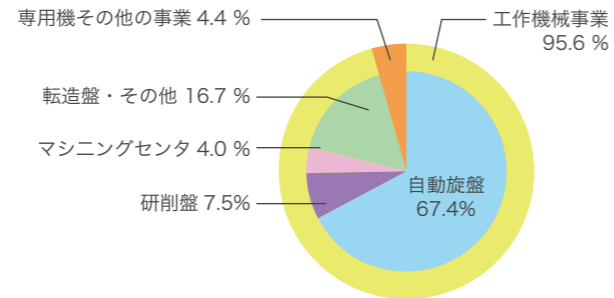
◆連結損益計算書

(単位：百万円)

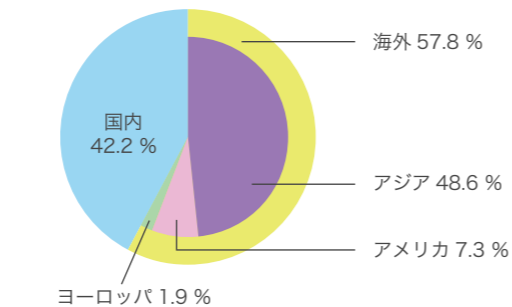
科目	当第2四半期 平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで	前第2四半期 平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで
売上高	4692	15,289
売上原価	3951	12,020
売上総利益	740	3,269
販売費及び一般管理費	1527	1,975
営業利益又は営業損失(△)	△787	1,293
営業外収益	211	121
営業外費用	435	89
経常利益又は経常損失(△)	△1,010	1,326
特別利益	-	11
特別損失	1	1,386
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,012	△48
法人税・住民税及び事業税	19	122
過年度法人税等	17	-
法人税等調整額	45	16
四半期純利益又は純損失(△)	△1,094	△187

◆売上高構成比(連結)

事業の種類別・機種別 売上高構成比(当第2四半期)



地域別売上高構成比(当第2四半期)

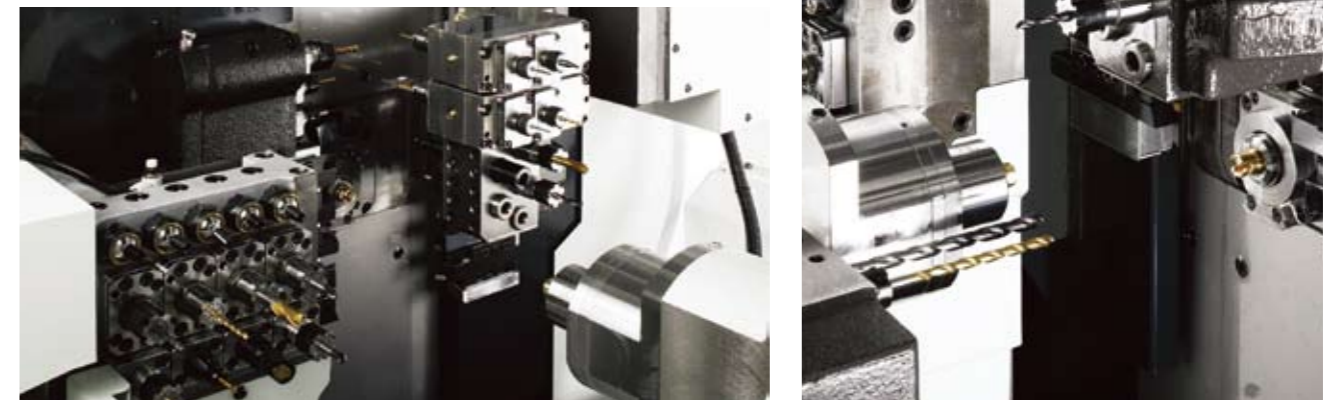


新製品を市場に投入

◆CNC 精密自動旋盤 S205/S206

時代のニーズをこの1台に凝縮 対向くし刃 複合加工機 充実の加工バリエーションで 変種変量生産に対応

1. Y軸付背面刃物台(S206)により、背面複合加工と主軸側での完全オーバーラップ加工が可能。
2. 後刃物台回転工具・背面刃物台回転工具はカートリッジ式でワークに合わせて自在配置可能。
3. 背面主軸の隣に深穴ドリルホルダを配置し、深穴加工(最大100mm)が可能。
4. ダイレクト駆動回転ガイドブッシュで高速・高精度加工
5. ワークに合わせて、ガイドブッシュ、ガイドブッシュレスを選択可能
6. 自動プロ最適パスにて最短ツールチェンジ



展示会に出展

取引先の開拓を積極的に進めてまいりました。
2009年7月9日から2日間、ツガミ長岡工場にてツガミテクニカルフェア2009を開催いたしました。
国内外より大勢のユーザー、ディーラー様に来場いただき、活発な商談を行いました。

